

# Tuuli

トウーリ

2017年01月15日発行



## ボランティア交流会のお知らせ

至誠ホーム錦地区のボランティアの皆様、いつも至誠ホームでご活動いただきありがとうございます。皆様のご支援に感謝し、本年度も下記の日程と内容で錦地区ボランティア交流会を企画いたしました。

今年4月1日に新施設のアウリンコが開設し、体制も大きく変わる予定です。まずは「H29年度の新体制について」旭ホーム長よりお話をさせていただきます。

アウリンコが開設した後、至誠特養も大規模改修工事に入る予定です。ボランティア活動もしばらくの間ご不自由をおかけすることもあるかと思います。そこで「今後のボランティア活動について」ということで至誠特養の吉上園長からお話をさせていただきます。

その後、一般内覧会に先駆けて、ボランティアの皆様にアウリンコをご見学いただきます。まだまだ開設に向けて最後の追い込みをしている頃ですが、実際を見ていただき、今後のボランティア活動に役立てていただければと思います。

- ◆ 日 時 : 3月8日（水） 10：30～13：30
- ◆ 場 所 : 至誠ホーム（錦町） センター2階 ホール
- ◆ 内 容 : 第1部 ① 「H29年度の新体制について」  
・・・至誠ホーム ホーム長 旭 博之
- 
- ② 「今後のボランティア活動について」  
・・・至誠特別養護老人ホーム 園長 吉上 恵子
- ③ 「アウリンコ概要説明と見学」  
・・・企画調整主任 佐藤 徹郎
- 懇談・会食
- ◆ 申し込み : お弁当代500円を添えて、ボランティア担当 寺澤・和田まで  
電話 042-527-0035  
ファックス 042-527-2646  
e-mail [shisei-volunteer@shisei.or.jp](mailto:shisei-volunteer@shisei.or.jp)
- ◆ 申込締切 : 2月28日（火）



## 清拭づくりのお願い

アウリンコ開設に伴い体をふく布「清拭」が必要になります。ハウスキーピングの部署で、決められたサイズにさらしを裁断します。その布をミシンで直線に縫ってくださるボランティアさんを募集しています。

- ◆ 期間 : 3月末まで
- ◆ 場所 : ハウスキーピングで  
あるいはご自宅で

※見本を用意しています。

ボランティアコーナーまでお声掛けください。



## カレンダーと手帳

至誠ホームにご寄附くださったカレンダー や手帳を、ボランティアコーナーに置いてあります。

必要な方はボランティアコーナーにお声掛け下さい。



January						
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。



# 第9回マーガレットサロン

## 至誠ホーム講演会のお知らせ



至誠ホームは、フィンランドとのつながりが深く、毎年フィンランドに関係のある方にお越しいただき講演会を行っています。今年度のマーガレットサロンの開催日程とお越しいただくゲストスピーカーが決まりました。

テレビでおなじみ、国立大学法人東京農工大学、特任准教授の坂根シルックさんに「フィンランド生まれ、九州育ち シルックさんによる 日本・フィンランド 文化の違いと同質性」という題でお話しいただきます。

シルックさんはフィンランドのヘルシンキ生まれ。3歳の時に初めて日本に来られて東京と大分で13歳までの幼少期を過ごされました。その後社会人として再来日後、色々な企業や政府機関に勤務しながらお二人の子供を育てられました。子育て・働き方・男女平等社会などをテーマで全国で公演活動を行っておられます。

きっと楽しいお話になると思います。どうぞ皆様、お誘いあわせの上ご来場ください。

➤ 日 時：2017年2月16日（木）14:00～16:00

➤ 場 所：至誠ホーム センター2階 ホール

➤ 定 員：80名

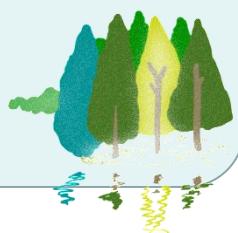
➤ 入 場：無料

➤ お申込み/お問い合わせ：ソーシャルワークセンター企画調整 鴨下・寺澤・和田

➤ 電 話：042-527-0035 Fax：042-527-2646

➤ メール：[shisei-volunteer@shisei.or.jp](mailto:shisei-volunteer@shisei.or.jp)

※ 必ず事前にお申し下さい。また当日は上履きをご持参ください。



### 配食ボランティアさんのある日の様子をご紹介します

配食を担当してくださっているボランティアさんが、ある日の様子をお話しくださいました。

「配食ボランティアは時間が限定されるし、他人のお家に出向くので、きっと大変なボランティアなんだろうと思われています。でも本当は『ふれあい夕ごはん』という名前の通り、こんなに温かい触れ合いがあります。それを文章と俳句にしました。」  
それを皆様にご紹介いたします。



木枯らし一号の吹き抜ける夕方だった。Tさん宅の窓をたたき、お弁当をお渡しした後のこと。

「又、来ますねえ。お互い元気でやりましょう」と握手をしようと手を出すと、彼女はその手を両手で包むように握り、「冷たい手をしてえ…」

「私なんか一日中ごろごろしているからあったかいけど、ごめんねえ…」  
と離さない。いつの間にか風が穏やかになっていた。

木枯らしや手作り弁当手から掌へ

### 衣類の仕訳と整理

- ◆ 場所：錦特養4階
- ◆ 内容：洗濯物の仕訳と整理
- ◆ 曜日・時間：ご都合の良い日をご相談させてください
- ◆ 募集人数：1～2名



### ボランティア募集

### シーツ交換

- ◆ 場所：錦特養4階
- ◆ 内容：シーツ交換
- ◆ 曜日・時間：ご都合の良い日をご相談させてください。
- ◆ 募集人数：1～2名

